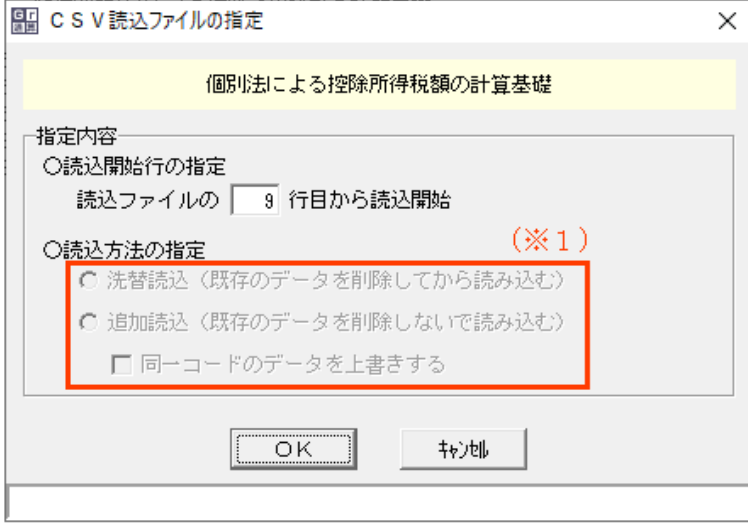
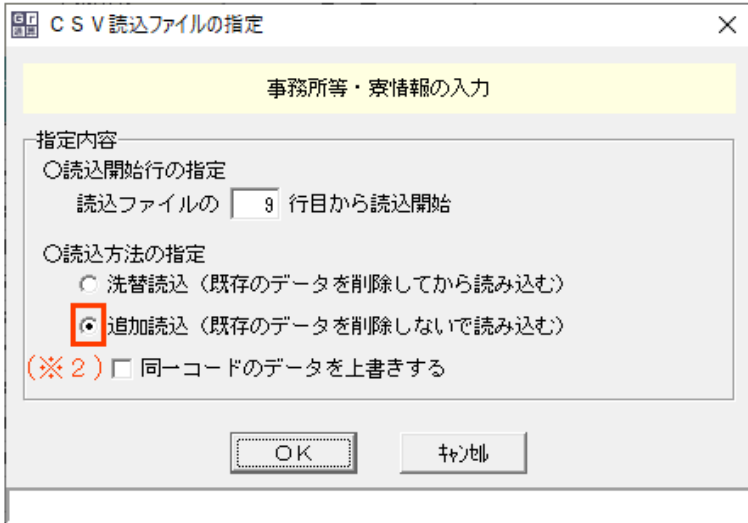


行	読込方法	[CSV読込ファイルの指定]画面のイメージと特徴	機能	備考
1	追加読込	 ※1 追加読込しか行えない場合は、各読込方法は非活性となります。  ※ 2つ以上の読込方法が選択できる場合は、[追加読込 (既存のデータを削除しないで読み込み)]が活性となり、当該区分にチェックを付けると追加読込になります。	明細の追加を行います。 ※明細の削除は行いません。	システムのデフォルト機能です。 CSV読込が可能な全てのWSで、追加読込が使用可能です。

行	読込方法	[CSV読込ファイルの指定]画面のイメージと特徴	機能	備考
2	追加読込	上書更新	① [同一コードの上書きする]にチェックを付けた場合 有価証券コードなどのキーとなる項目が一致する明細は上書き更新を行います。 キーとなる項目が一致しない明細(=新規明細)は追加読込を行います。 ※明細の削除は行いません。 ② [同一コードの上書きする]にチェックを付けない場合 明細の追加を行います。 ※明細の削除は行いません。	以下のWSで使用可能です。 1. プロセス1(マスター) (1) [マスターのCSV読込]ボタンの以下の区分 ① 有価証券マスター ② 内国法人株式等の法人別・計算期間別の保有明細 2. メニュー302(501) (1) [国内事務所等の住所情報]WS

CSV読込ファイルの指定

内国法人株式等(マスター)

指定内容

○読込開始行の指定
読込ファイルの 9 行目から読込開始

○読込方法の指定

☐ 洗替読込 (既存のデータを削除してから読み込む)

☒ 追加読込 (既存のデータを削除しないで読み込む)

☐ 同一コードのデータを上書きする

OK キャンセル

CSV読込ファイルの指定

事務所等・寮情報の入力

指定内容

○読込開始行の指定
読込ファイルの 9 行目から読込開始

○読込方法の指定

☐ 洗替読込 (既存のデータを削除してから読み込む)

☒ 追加読込 (既存のデータを削除しないで読み込む)

☐ 同一コードのデータを上書きする

OK キャンセル

※ 上書更新が可能な場合、[同一コードのデータを上書きする]が活性になりチェックを付けることができます。
(当該区分は追加読込の場合に使用可能です。)

① 当該区分にチェックを付けた場合
同一コードは上書き更新を行い、一致するコードがない明細は追加読込を行ないます。

① 当該区分にチェックを付けない場合
追加読込を行ないます。

グループマスターのCSV読込

読込データの指定

企業マスター
☐ 基本情報

内国法人株式等
☒ 有価証券マスター
☐ 適宜子法人株式の法人別の事業年度末保有明細
☐ 内国法人株式等の法人別・計算期間別の保有明細

OK キャンセル

上から順番にデータの読込処理を行ってください。

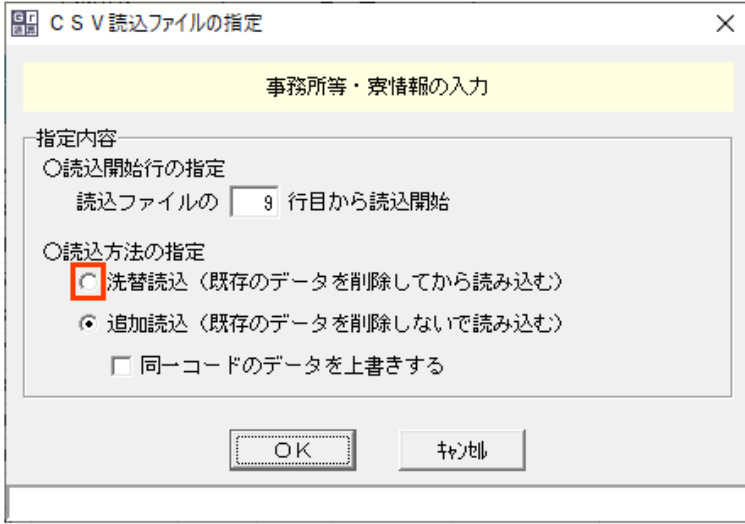
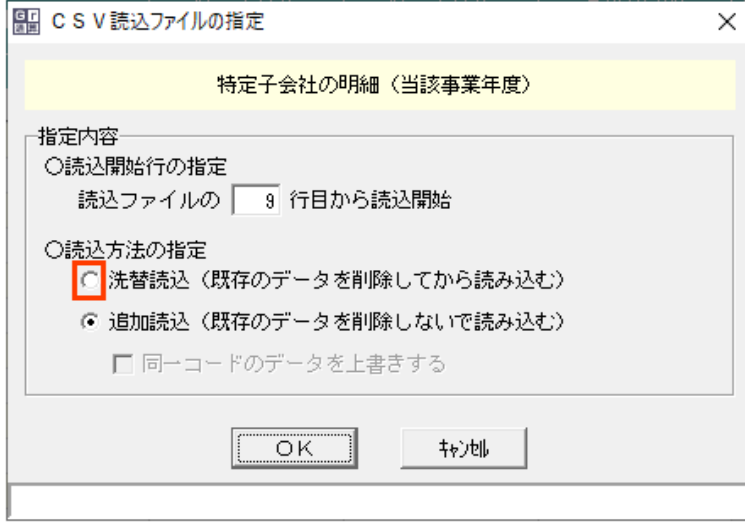
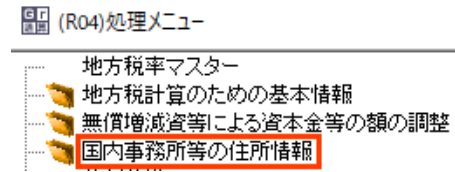
(R04)処理メニュー

地方税率マスター

地方税計算のための基本情報

無償増減資等による資本金等の額の調整

国内事務所等の住所情報

行	読込方法	[CSV読込ファイルの指定]画面のイメージと特徴	機能	備考
3	洗替読込	  ※ 洗替読込が可能な場合、[洗替読込(既存のデータを削除してから読み込む)]が活性になります。 洗替読込と追加読込は排他であり、どちらか一方を選択すると、もう一方は選択できません。 (上書き更新は、追加読込の場合に使用可能です。)	入力済みの明細を全て削除してから、明細の追加を行います。(＝洗替)	1. メニュー302(501) (1) [国内事務所等の住所情報]WS  2. メニュー502 (1) [6号別5の2の4: 特定子会社の株主等に係る控除額に関する計算書]WS (2) [6号別5の3: 報酬給与額に関する明細書]WS (3) [6号別5の3の2: 労働者派遣等に関する明細書]WS (4) [6号別5の4: 純支払利子に関する明細書]WS (5) [6号別5の5: 純支払賃借料に関する明細書]WS 